

つくば市令和2年（2020年）9月定例記者会見 資料一覧

令和2年（2020年）9月2日（水）

つくば市 市長公室 広報戦略課

- 1 つくばセンター広場が客席に！「ソトカフェ」がオープンします

- 2 つくば市文化芸術応援プロジェクト
～文化芸術関連サービス事業者・アーティストの支援～

- 3 旧小田小学校を活用した「小田小交流プラザ」の家庭科室・玄関ラウンジの一般開放を開始

- 4 つくば市イベント情報（2020年9月、10月）

世界のあしたが見えるまち。

<p>事 案 名</p>	<p>つくばセンター広場が客席に！「ソトカフェ」がオープンします</p>
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 日時</p> <p>3 場所</p> <p>4 内容</p>	<p>市では、つくば駅周辺の魅力向上やにぎわい創出を図るため、様々な取組を行っています。新型コロナウイルスとの共生期間においては、「3つの密」の回避などのため、屋外のテラス席の利用などの屋外空間での活動が推奨されています。</p> <p>このような中、センター広場において、感染症対策を行いながら、飲食店支援や市民の皆様の憩いの場を創ることを目的に、屋外のくつろぎ空間「ソトカフェ」を創ります。</p> <p>令和2年（2020年）9月5日（土）から令和3年（2021年）3月31日（水）までの予定</p> <p>つくばセンター広場</p> <p>①店先を利用したオープンカフェ BiViつくば前で、テラス営業やテイクアウト販売を行います。</p> <p>②くつろぎ空間&屋外フードコート 誰もが自由にくつろげるテーブルやいす、ソファ、ハンモックを設置するとともに、市内飲食店等のテント等による出店、近隣店舗のデリバリーを実施します。</p> <p>※7月21日（火）から、市内でテイクアウト代行サービスを開始した「リアッツアイツ」と連携し、市内飲食店の商品をつくばセンター広場に配達します。つくばセンター広場を配達場所として指定した利用者に利用店舗のクーポン券を配布します。 ※出店店舗等の詳細は、別紙出店店舗一覧を参照。</p> <p>③オープンテラス飲食店 センタービル1階の空き店舗とその地先のセンター広場で、オープンテラスの飲食店（屋外席を設けた飲食店）を営業します。 出店店舗：フィンラガン</p> <p>※テーブルやいす、ソファ等の管理の一部については、ホテル日航つくばの協力により行います。</p>
<p>資 料 等</p>	<p>出店店舗一覧 ソトカフェチラシ</p>

<p>事 案 名</p>	<p>つくば市文化芸術応援プロジェクト ～文化芸術関連サービス事業者・アーティストの支援～</p>
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 支援募集期間</p> <p>3 支援方法</p> <p>4 支援金の募集状況</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けたつくば市内で事業を営む文化芸術関連サービス事業者とアーティストを支援することを目的として実施します。</p> <p>令和2年（2020年）8月24日（月）～10月5日（月）</p> <p>①教室等の文化芸術関連サービス事業者を支援する方法（チケットの購入） 市民等に、文化芸術関連サービス事業者で将来使用できるチケット（事業者指定）を購入いただき、返礼として市が2割上乗せした額面のチケットをお送りします。売上及び2割上乗せ分の合計金額を事前に事業者にお支払いします。 ○チケットの使用期間：令和2年（2020年）11月1日（日）～令和3年（2021年）2月28日（日） ○対象事業者：教室（音楽、書道、生花、茶道等）、劇場、興行場、劇団、楽団、舞踊楽団等</p> <p>②アーティストを指定して支援する方法（作品の購入） 市民等に、アーティストを指定して支援いただき、返礼品としてアーティストの作品を支援者へお送りします。売上及び2割上乗せ分の合計金額をアーティストにお支払いします。</p> <p>③本事業全体に寄付する方法 本事業への寄付を受け付けます。寄付額は、文化芸術関連サービス事業者とアーティストへ均等配分します。</p> <p>9月1日（火）17時現在 支援者数：32名、支援額：406,500円</p>
<p>資 料 等</p>	

<p>事 案 名</p>	<p>旧小田小学校（一部教室等）が地域のコミュニティ拠点「小田小交流プラザ」として生まれ変わります。</p>
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 日時</p> <p>3 場所</p> <p>4 内容</p> <p>5 今後の展望</p> <p>6 主催等</p>	<p>つくば市では、周辺市街地振興の取組の中で、平成29年度より、まちづくり勉強会を開催するなど、小田地域の活性化に取り組んできました。勉強会の中で廃校となった小田小学校を活用したいという声が多かったことを受けて、地域住民とともに、地域のコミュニティ拠点としての活用方法を検討してきました。</p> <p>この度、9月4日（金）に地域コミュニティ拠点、宝篋山の登山客・つくば霞ヶ浦りんりんロードを走行するサイクリストの休憩スペースとして、オープンとなりました。</p> <p>令和2年（2020年）9月4日（金）10時～ 開館日：金曜日～日曜日（午前10時～午後5時）</p> <p>小田小交流プラザ（旧紫峰学園つくば市立小田小学校校舎内） 住所：つくば市小田3107</p> <p>管理運営は、地域住民を中心に小田のまちづくりに取り組む小田地域まちづくり振興会が担い、市がその運営をサポートします。</p> <p>令和2年（2020年）5月のオープンを予定していましたが、新型コロナウイルスの拡大防止の観点から、8月1日（土）より生活科室と運動場の貸出しを開始し、9月4日（金）より玄関ラウンジと家庭科室の一般開放と段階的にオープンすることとなりました。</p> <p>生活科室、運動場はイベントや習い事の間として市民活動団体等が予約の上、利用することができます。</p> <p>玄関ラウンジ、家庭科室は誰でも気軽に利用できる場です。地域の皆さんをはじめ、登山客、サイクリストの皆さんにも休憩などに立ち寄っていただけることが期待されます。</p> <p>宝篋山やりんりんロードといった地域資源を活用したツアーなどのコンテンツ・メニューを開発し、小田を満喫できる場としていく予定です。</p> <p>管理運営者：小田地域まちづくり振興会（鈴木真人会長） 小田地域まちづくり振興会は小田地域の住民が中心となり、小田小学校の活用その他、小田の地域づくりに取り組む団体です。</p>
<p>資 料 等</p>	<p>小田小交流プラザチラシ（休憩スペース） 小田小交流プラザチラシ（生活科室、運動場の貸出について）</p>